大垣市民病院治験審查委員会議事概要

会議名	治験審査委員会		
開催年月日	17 時 00 分から 平成 31 年 7月 25 日(木曜日) 17 時 45 分まで		
開催場所	管理棟2階症例検討室		
委員長	坪井 英之 印		
出席者名	(○) 坪井 英之 () 谷川 誠 (○) 横山 幸房 () 森島 逸郎 () 白木 晶 () 吉村 知哲 (○) 木村 美智男 (○) 橋本 智子 () 鹿野 由美子 (○) 衣斐 誉人 (○) 林 裕司 (○) 大橋 利紀 (○) 清水 美代子 (○) 渡辺 幸夫 (○) 蜜田 哲也 作成日:2019/7/30 * 議事 1)~8)までは坪井委員長出席されるが、9)以降は不在。 * 議事 9)以降は横山委員が委員長の職務を代行。 * 上記出席者のうち各審議案件に関連する者はその審議採決に参加していない。		
	以上 10名		

議題名	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象にレナリドミド及びデキサメタゾン併用時のカルフィルゾミブの週1回投与と週2回投与を比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験			
成分記号	0N0-7057 開発の相 第Ⅲ相臨床試験			
対象疾患名	再発又は難治性の多発性骨髄腫	研究依頼者	小野薬品工業株式会社	
審議内容	新規治験の実施			
審議結果	承認			

議題名	中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるウパダシチニブの第Ⅲ相			
	無作為化プラセボ対照二重盲検試験			
成分記号	ABT494 開発の相 第Ⅲ相臨床試験			
対象疾患名	アトピー性皮膚炎	研究依頼者	アッヴィ合同会社	
審議内容	実施状況および安全性情報			
審議結果	承認			

o .				
議題名	再発又は難治性の日本人多発性骨髄腫患者を対象に JNJ-54767414 (Daratumumab) 皮下投与を検討する第 I 相試験			
成分記号	JNJ-54767414 開発の相 第 I 相臨床試験			
対象疾患名	再発又は難治性の多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
審議内容	安全性情報			
審議結果	承認			

議題名	重症喘息対象治験薬の有効性・安全性を評価する第Ⅲ相試験		
成分記号	開発の相 第Ⅲ相臨床試験		
対象疾患名	重症喘息	研究依頼者	アウトラゼネカ株式会社
審議内容	重篤な有害事象報告		
審議結果	承認		

議題名	(治験国内管理人)クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社の依頼による駆出率が低下した慢		
	性心不全患者を対象としたエンパグリフロジンの第Ⅲ相試験		
成分記号	Empagliflozin 開発の相 第Ⅲ相臨床試験		
対象疾患名	駆出率(EF)が低下した心不全(HF)	研究依頼者	Boehringer Ingelheim
審議内容	重篤な有害事象、一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	「アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による慢性心不全患者を対象と			
	した AMG423 の第Ⅲ相試験」			
成分記号	AMG 423			
対象疾患名	慢性心不全(HFrEF)	研究依頼者	アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社	
審議内容	重篤な有害事象および安全性情報			
審議結果	承認			

議題名	(治験国内管理人)クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社の依頼による駆出率が保持された慢性心不全患者を対象としたエンパグリフロジンの第Ⅲ相試験			
成分記号	Empagliflozin 開発の相 第Ⅲ相臨床試験			
対象疾患名	駆出率(EF)が保持された心不全(HF)	研究依頼者	Boehringer Ingelheim	
審議内容	重篤な有害事象および安全性情報			
審議結果	承認			

議題名	再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象とした、daratumumab、レナリドミド及びデキサメタゾン (DRd 療法) とレナリドミド及びデキサメタゾン (Rd 療法の比較第Ⅲ相試験)		
成分記号	daratumumab	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンゼンファーマ
審議内容	一部変更情報		
審議結果	承認	_	

議題名	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と静脈内投与を比較 検討する第3相ランダム化多施設共同試験		
成分記号	daratumumab	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発又は難治性の多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	一部変更情報		
審議結果	承認		

議題名	0N0-4538 肝細がんを対象とした第Ⅲ相試験			
成分記号	0N0-4538 開発の相 第Ⅲ相臨床試験			
対象疾患名	進行肝細胞がん 研究依頼者 小野			
審議内容	一部変更情報			
審議結果	承認			

議題名	EAファーマ株式会社の依頼による活動期クローン病患者を対象としたE6011 の早期第 2			
	相臨床試験			
成分記号	E6011 開発の相 第Ⅱ相臨床試験			
対象疾患名	中等症から重症の活動期クローン病患者	研究依頼者	EA ファーマ株式会社	
審議内容	一部変更情報			
審議結果	承認			

10			
議題名	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の導入		
	療法及び維持療法における安全性及び有効性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラ		
	セボ対照試験		
成分記号	ABT-494	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	Abbvie 合同会社

審議内容	一部変更および安全性情報
審議結果	承認

議題名	遺瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の安全性及び有効性を評価する			
	第 III 相多施設共同長期継続投与試験			
成分記号	ABT-494 開発の相 第Ⅲ相臨床試験			
対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	Abbvie 合同会社	
審議内容	│ │一部変更および安全性情報			
審議結果	承認			

議題名	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験			
成分記号	ABT-494 開発の相 第Ⅲ相臨床試験			
対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	Abbvie 合同会社	
審議内容	一部変更および安全性情報			
審議結果	承認			

議題名	糖尿病性腎臓病 (DKD) と臨床診断された 2 型糖尿病患者における腎疾患の進行に関して、 標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、		
	プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験		
成分記号	finerenone	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	糖尿病性腎臓病(DKD)	研究依頼者	バイエル
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	糖尿病性腎臓病 (DKD) と臨床診断された 2 型糖尿病患者における心血管系疾患の罹患率及		
	び死亡率の低下に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討す		
	る多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験		
成分記号	finerenone	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	糖尿病性腎臓病(DKD)	研究依頼者	バイエル
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

11			
議題名	第一三共株式会社の依頼による非弁膜症性心房細動患者を対象とした DU-176b(エドキサバン)第Ⅲ相試験		
成分記号	DU-176b (エドキサバン)	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	非弁膜症性心房細動	研究依頼者	第一三共
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	武田薬品工業株式会社の依頼による幹細胞移植歴のない初発の多発性骨髄腫患者を対象と		
	した Ixazomib の第3相試験		
成分記号		開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	多発性骨髄腫	研究依頼者	武田薬品工業株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	NAFLD 患者を対象とした K-877 の第Ⅱ相試験		
成分記号	K-877 開発の相 第Ⅱ相臨床試験		
対象疾患名	非アルコール性脂肪性肝疾患(NAFLD)	研究依頼者	興和株式会社
報告内容	一部変更および安全性情報		
報告結果	承認		

議題名	造血幹細胞移植による初回治療が予定されていない未治療の多発性骨髄腫患者を対象にダ ラツムマブ、ボルテゾミブ、レナリドミド、及びデキサメタゾン併用(D-VRd)とボル テゾミブ、レナリドミド、及びデキサメタゾン併用(VRd)を比較する第3相試験		
成分記号	JNJ-54767414-SC	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	造血幹細胞移植が予定されていない 未治療の多発性骨髄腫患者	研究依頼者	ヤンセンファーマ
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	小野薬品工業株式会社の依頼による胃がん患者を対象とした 0N0-4538 の第Ⅲ相試験		
成分記号	ONO −4538 開発の相 第Ⅲ相臨床試験		
対象疾患名	胃がん	研究依頼者	小野薬品工業株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象として OZANIMOD を経口投与した ときの有効性及び長期安全性を評価する第2/3 相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対 照試験			
成分記号	Dzanimod 開発の相 第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験			
対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	セルジーン株式会社	
審議内容	一部変更および安全性情報			
審議結果	承認			

議題名	ハイリスクのくすぶり型多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と積極的経過 観察を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験			
成分記号		開発の相	第Ⅲ相臨床試験	

対象疾患名	ハイリスクのくすぶり型多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	審議結果 承認		

議題名	アッヴィ合同会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験		
成分記号	ABT-199	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	多発性骨髄腫	研究依頼者	アッヴィ合同会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	アッヴィ合同会社の依頼による多発性骨髄患者を対象とした ABT-199 の第Ⅲ相試験		
成分記号	ABT-199 開発の相 3		第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	多発性骨髄腫	研究依頼者	アッヴィ
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	セルジーン株式会社の依頼による骨髄異形成症候群患者に対する ACE-536 の第III相試験		
成分記号	ACE-536 開発の相 第Ⅲ相臨床試験		
対象疾患名	骨髄異形成症候群	研究依頼者	セルジーン株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	セルジーン株式会社の依頼による骨髄異形成症候群患者に対する ACE-536 の第Ⅱ相試験			
成分記号	ACE-536	開発の相	第Ⅱ相臨床試験	
対象疾患名	骨髄異形成症候群	研究依頼者	セルジーン株式会社	
審議内容	安全性情報			
審議結果	承認			

議題名	Agios 社の AML 未治療患者を対象とした AG-120 の第3相試験		
成分記号	AG-120 開発の相 第Ⅲ相臨床試験 急性骨髄性白血病 研究依頼者 Agios Pharmaceuticals, Inc. 安全性情報 承認		第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名			Agios Pharmaceuticals, Inc.
審議内容			
審議結果			

議題名	アレクシオンファーマ合同会社の依頼による成人発作性夜間へモグロビン尿症(PNH)患者		
	を対象とした第Ⅲ相試験		
成分記号		開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	成人発作性夜間へモグロビン尿症	研究依頼者	アレクシオンファーマ

審議内容	安全性情報
審議結果	承認

議題名	免疫抑制療法に不応又は免疫抑制療法が適用とならない再生不良性貧血患者を対象とした AMG531の第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験		
成分記号	AMG531	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再生不良性貧血(AA)	研究依頼者	協和発酵キリン
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼による切除不能肝細胞が		
	んを対象とした BGB-A317 の第Ⅲ相試験		
成分記号	BGB-A317	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	肝細胞がん	研究依頼者	BeiGene Ltd.
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能肝細胞癌患者を対象としたデュルバルマブ とトレメリムマブの第Ⅲ相試験			
成分記号	Durvalumab、Tremelimumab 開発の相 第Ⅲ相臨床試験			
対象疾患名	切除不能肝細胞癌 研究依頼者 アストラゼネカ株式会社			
審議内容	安全性情報			
審議結果	承認			

議題名	株式会社へリオスの依頼による急性呼吸窮迫症候群(ARDS)患者を対象とした		
	HLCM051 (MultiStem®)の第Ⅱ相試験		
成分記号	HLCM051	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	急性呼吸窮迫症候群 (ARDS)	研究依頼者	株式会社ヘリオス
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による左室駆出率が保持された心不全患者を対象と		
	した LCZ696 の第Ⅲ相国際共同試験		
成分記号	LCZ696	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	心不全	研究依頼者	ノバルティスファーマ
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による左室駆出率が保たれた日本人心不全患者を対象
	とした LCZ696 の第Ⅲ相継続試験

成分記号	LCZ696	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	心不全患者	研究依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による未治療多発性骨髄腫患者を対象とした		
	JNJ-54767414 の第Ⅲ相試験		
成分記号	JNJ-54767414	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	未治療多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	nemolizumabのアトピー性皮膚炎に対する第Ⅲ相試験―比較/長期継続投与試験―		
成分記号	nemolizumab	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	アトピー性皮膚炎	研究依頼者	マルホ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

00			
議題名	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象にカルフィルゾミブ、デキサメタゾン及び		
	Daratumumab とカルフィルゾミブ及びデキサメタゾンを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験		
成分記号	Carfilzomib	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発又は難治性の多発性骨髄腫	研究依頼者	小野薬品工業株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	株式会社生命科学インスティテュートの依頼によるST上昇型急性心筋梗塞患者を対象と		
	したCL2020の探索的試験		
成分記号	CL2020	開発の相	探索的試験
対象疾患名	急性心筋梗塞患者	研究依頼者	株式会社生命科学インスティテュート
審議内容	終了報告		
審議結果	了承		